てんぷ

新聞

'10.8.No159
発行 市岡地区
責任 0883-88-5292

暑中お見舞申し上げます。

キレンゲショウマ

＊ワールドカップの熱気が異常な暑さになり、連日、熱中症や川、山での事故が報道されてますが、お元気ですか。祖谷の桃源な山村では、これから草刈りが大変です。畑への肥え用に、これから刈りはじめると、家の周りも何回も刈らなければ、いつのまにやら大きな草の中での生活に様変わりします。

それでも、近くに草刈りが出来る元気な人がいればいいけど高令者が多くなったり、今どきの若者はそんがなせこい仕事はようせんという事で敬遠しがちです。

ソルバー人材センターで何とかといっても、連日は無理な話。どうすればいいんじゃら

＊山も、鹿の「食害」ということで大変な状況になりつつあります。

高山植物の保護、自然生態系の保護等の目的で、剣山、三頭山系では、保護ネットを張りはじめています。

また、害獣（いつからかそう呼ばれる）しとなりト殺もはじめています。

でも、すべての山をネットで保護することも不可能でし、鹿を絶滅させる事も無理なことだし、人間が勝手に決めてもダメでしょうし、共存していく道はないものでしょうか。あれもこれも、地球防衛隊を名のる人間の考え方ですが

～カノコソウ～

＊暑くても生き物は元気です。ちょっと遅いか早いだけの話で、確に季節は巡ってきます。

七月末頃になると、ミンミンゼミも鳴きはじめ、八月になればツクツクボウシも忙しくなってきます。

ソバを播く頃には、ソバマキトンボも身持よさそうに飛んでます。

草むらでは、キリギリスが盛んに自己主張していると、いつの間にか、すくなってるベッタ。

でも、少なくなってるのは、カブトムシ、クワガタです。人間に害を及ぼさないので問題になりませんが、この夏を見れないかも知れません。

暑さでボーッとしていても、気になることがあって、ますますヒートアップになりそうですが、無理せず、暑い夏を楽しんで下さい。